

1 各学校への接続方法

【現状】

- ・各学校については、各職員に校務用パソコンが配布されており、各学校に校務用サーバーと NAS が設置されている。校務用パソコンは起動時に校務用サーバーの固定プロファイルにて起動するため、原則、パソコン内へのデータ保存は出来ない設定となっている。
ルーター品番:AT-AR3050S5-T5
インターネット回線:㈱ぷらら B フレッツアカデミックライセンスセーフティ・ファミリータイプ

2 教育委員会への導入方法

【現状】

- ・職員1名あたり1台の配布 PC と、各課1台のアップロード用 PC が配置されている。
- ・職員配布 PC は LG-WAN 回線に接続されている。直接インターネット接続はされておらず、庁舎サーバーを介してログインすることで、インターネット接続画面を確認することが可能となっている。庁舎サーバーからのインターネット接続は8個の固定 IP アドレスを利用している。アップロード用 PC はインターネットに接続しており、上記と同じ8個の固定 IP アドレスで接続している。
- ・上記システムに VPN 回線を組み込むことはできないため、VPN 回線を接続する場合は別途引込を行い、別 PC を設置する必要がある。

3 学齢簿の連携等

【現状】

- ・住基関係部署と学務課にてシステムで情報を共有しており、保護者からの入学意向等を元に、入学予定児童生徒の情報を印字して学校へ送付し、各学校にて入力して利用している。

【稲城市で対応可能な内容】

- ・学務課にて CSV データを出力することが可能。データは学校管理職へパスワード付きメール等で送付することが可能。
- ・稲城市の住基関係部署で利用している外字データの提供が可能。提供可能頻度は年1回程度とする。

4 教育システムとの連携について

【現状】

- ・各教員及び各児童生徒にタブレット(ipad:docomoLTE)を貸与、各児童生徒には Google アカウントが付与されている。また、教育ポータル『L-GATE』を導入しており、上記児童生徒情報を CSV にて適用させている。

5 出退勤機能について

【現状】

- ・専用 PC のカードリーダーに IC カード(フェリカ)をタッチすることで時間を記録
- ・教員だけでなく、事務員や用務員についても出退勤管理の対象となっている
- ・IC カード(フェリカ)は再利用可能。
- ・帳簿は電子化に対応していない。